

法師クロベ希少個体群保護林

希少-44

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 利根沼田森林管理署
所在地	群馬県利根郡みなかみ町
面積	17.41 ha
設定年	1934(S9)年
保護林の概要 (設定目的)	利根上流地域には珍しい、クロベ、コメツガからなる原生林に準ずる森林で、学術上及び森林施業の考証として貴重であることから、クロベ、コメツガからなる群落の希少な個体群を保護するため設定した。



保護林南側尾根上のアスナロ群落
(2019.08.07撮影)



クロベ群落(2019.11.13撮影)

モニタリング調査概要

実施年度	2009年、2014年、2019年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、クロベの生育地において調査プロットを合計2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。
結果概要	保護対象樹種であるクロベに病虫害、気象害、虫害、動物被害等は見受けられず、現段階では健全に生育している。また、次世代を担うクロベの低木・稚樹は少ないが、草本層も繁茂し、シカの食害による影響は現れていないため、保護対象群落であるクロベ群落は健全な状態で維持されていると評価される。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。